

CIR(国際交流員) プーンシリ・ナタオーン

タイでは年末年始、日本と同様に都市部で働く多くの人たちは、地方の実家に帰省して、家族で過ごします。また、バンコクなどの都会では大きなイベントが開催され、道や建物がイルミネーションで彩られます。新年が訪れる直前のカウントダウンと新年を祝う花火は、若者たちに非常に人気なイベントです。

2022年の元旦、私は日本の伝統的な初詣をしてきました。日本で年末年始を体験したことにより、日本とタイのお正月の違いに気づきました。そこで今回は、タイの年末年始を紹介したいと思います。



日本に来て気づいたタイの年末年始



タイの大晦日の過ごし方

大晦日には、親戚一同が集まり、食事をしたり、カウントダウンをしたりします。また、タイ独特の文化として、年越しのお経をお寺や自宅で唱えるという儀式を行います。大きなお寺では大勢の仏教徒が集まり、頭の上に白い糸を垂らしてお経を唱えます。



タイのお正月

タイにはお正月が3回あります。一般的な新年である1月1日、中華系タイ人が行う「中国の旧正月(春節・1月から2月の間に3日間程度)」、そして、水かけ祭りでも知られる「ソクラーン(タイ正月・4月13日から4月15日)」です。ソクラーンは、日本のゴールデンウィーク(GW)のように、1年を通して最も長い大型連休でもあります。



タイの初詣

仏教が生活に根付いているタイには初詣をする文化がありません。しかし、新年の節目として元旦は普段のお寺に比べ、一層活気に満ち溢れます。新年の1月1日に、タイ人は朝早くからお寺に行き、タンブン(僧侶やお寺にお布施をすることで善徳を積むこと)をしています。新年にタンブンをを行うことで、良い年になるようにと願っているのです。

また、タイでは「9」が縁起の良い数字とされているので、お正月に9カ所のお寺を回るという習慣もあります。※「9」はタイ語で เก้า (カーオ)と発音します。「前進」「進む」「進歩」を意味する単語と同じ発音です。



タイのお参り

タイでのお参りは座って行きます。まず、仏像の前で正座をして「ワーイ(合掌)」をします。その後合掌した手を開きながら地面につけます。手と一緒に頭も床に着くぐらい下げます。それを3回繰り返します。※3回する理由は仏教における「仏・法・僧」と呼ばれる3つの宝物に対して礼拝するためです。

年末年始にタイへ行く機会があれば、ぜひタイの人達と一緒に楽しんでみてください!



一短歌

二反田 和美選

シヨベルカーは長き腕をたたみみて元旦の光注ぐ作業場

文化祭真心の咲き菊の手作りの服華やぎてきつ

光あび樹氷の華輝きて久住の山は師走となりぬ

初春に晴着姿の七五三愛らしき「ひ孫」を亡母見えますか

去年は絶縁賀状くれし友今年はガンとの共存賀状来

ドクターは腹腔手術2日後に明日の退院告げて立ち去り

人が寄る場所が感染原因かコロナ禍未だ衰えもせず

轟きて杉花粉飛ばす春一番よろめきて見る風の行方を

香り立ち喉越しの良き越の酒酔はば「おけさ」を歌ひて眠らむ

高畑 廣視

佐々木 功

桐村 佳苗選

白無垢の娘に父の目に涙

回り道うわさ話が聞きたくて

けつまずき転ばなかつた足を誉め

老夫婦いつも笑顔の朝が来る

療養中頑張る姿ガンバレ

愛子さま無垢な女神で輝いて

コロナ禍ですつと冬眠春を待つ

片隅に無垢な心は残ってる

明日まで隠しきれない良い話

桐村 佳苗

横川 洋子

百留津規子

林 嘉子

中島 新一

小林 正文

小出石美典

奥 昭仁

白木すなえ

桐村 佳苗

一俳句

尾形 忍選

親鶏にひよこ列なす小春かな

懐にいだく日だまり山眠る

月の夜や肘のせ見上ぐ露天風呂

点滴のかすかなひかりそぞろ寒

家建つる高き槌音冬日和

草千里抱きて阿蘇の山眠る

病廊に交はす目礼年の暮

魚河岸の沖の漁火十二月

焼けたせる音に微睡む年湯かな

独り居に慣るるも空し年の暮

山門に払ふ雨傘親鸞忌

転ぶなど我が身に聞かせ年の暮

枯木山大きな月を上げにけり

山あひのダム湖満々浮寝鳥

九九の声響く柚子湯の親子かな

大極拳の蹴り上ぐ空や十二月

星月夜孫の仕事着叩き干す

年の暮喪中の人に書く便り

湯豆腐や夫と見上ぐる窓の月

日の落ちし枯野に遠き灯の一つ

饅頭の浅き刻印初茶の湯

犬に曳かる老の小走り冬夕焼

今年また生き永らえて除夜の鐘

翹雲残して山の暮れにけり

空耳に蹄の音や大枯野

柚子湯して妻ほのぼのと匂ひけり

年の瀬やひつくり返す砂時計

山本美弥子

山本 俊雄

安枝 俊子

宮野 和子

藤本 正吾

福田 幸正

飯田 哲雄

飯田 勢津子

原井みえ子

中山恵美子

中野美智子

内藤 節子

筒井 徳子

田長丸桂子

末久 正子

熊地タマリ

熊谷 文子

桐村 佳苗

木下テル子

小野 澄子

小川 恵子

尾形 忍

大木本法通

白木すなえ

岩花 太美

荒巻 勝郎

秋吉 晴子

尾形 忍選

高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会
職場や地域で活躍したい皆さんを後押し。企業の担当者から直接話を聞くことができます。ぜひ、ご参加ください。
※参加無料・要申込・履歴書不要
■対象 おおむね60歳以上の方
■日時 2月17日(木)
1回目 11:30~12:50
2回目 13:40~15:00
※各回40名(事前申込・先着順)
■場所 北九州市立商工貿易会館 2階 多目的ホール(小倉北区古船場町1-35)
●問い合わせ先
福岡県70歳現役応援センター 北九州オフィス
TEL 093-513-8188 https://70-f.net/

難病を疑われながら専門医へたどり着けていない方の相談窓口
難病を疑われながら診断がついていない患者さんに、早期に適切な診断が受けられるよう専門医のいる医療機関の情報を提供します。相談は無料です。
■日時 毎週月~金曜日(祝日、年末年始を除く) 10:00~16:00
■場所 九州大学病院内 未診断・未指定難病相談支援センター(福岡市東区馬出)
■相談方法 電話または面談(面談は要予約)
●問い合わせ先
福岡県難病診療連携拠点病院 九州大学病院内 未診断・未指定難病相談支援センター
TEL 092-642-4864
https://fukuokananbyoukyoten.med.kyushu-u.ac.jp